

お客様各位

2020年11月19日

株式会社マルエツ

株式会社マルエツフレッシュフーズ 川崎センターにおける 新型コロナウイルス感染者の発生について

この度、株式会社マルエツフレッシュフーズ※ 川崎センター（神奈川県川崎市かわさきファズ物流センター内。以下、川崎センター）で、鮮魚開梱業務等に從事するパート従業員1名が、11月18日（水）に新型コロナウイルスの感染検査で「陽性」であることが確認されました。

今回の発生を受けて、11月19日（木）に外部の専門業者による共用部分の消毒・清掃を完了しております。尚、現在健康観察の対象者は出勤しておりません。また、本日まで新たな感染者も無く、全従業員の体調管理チェックで問題無いことが確認出来た為、川崎センターでは感染防止対策を徹底した上で引き続き操業しております。

当該従業員は11月16日（月）に保健所より家庭内の濃厚接触者と特定され、保健所の指示の下、11月17日（火）に医療機関を受診し同日ウイルス検査を実施。11月18日（水）に新型コロナウイルスの感染が「陽性」であると確認されました。尚、勤務中にはいずれもマスクを着用しておりました。

川崎センターにおきましては、下記の感染防止対策を今後も引き続き徹底して行い、感染拡大防止に努めてまいります。

【感染防止対策】

1. 全従業員が毎日の検温の実施
2. 手洗い・アルコール消毒の徹底
3. 全従業員のマスク着用
4. 製造ラインへ入る際、手袋・専用の作業服の着用
5. 休憩室や共用部分の定期的な消毒の実施

また、同センターは、ISO22000（食品安全マネジメントシステムの国際規格）を取得しており、厳しい品質管理・衛生管理の下で製造、加工業務を行っております。

当社は引き続き、お客様と従業員、関係者の皆様の安全を最優先に考え、関係各機関と連携し必要な対応、及び感染防止に努めてまいります。

※株式会社マルエツフレッシュフーズは、生鮮加工センターにおける食料品の製造、加工業務を行う当社グループ企業

以上